

第2回 松川町地域産業推進協議会 会議録

日時：平成23年12月7日（水）

午後1時30分～2時25分

会場：松川町役場 2階 協議会室

1. 開 会

2. 町長挨拶

先日の「ふじまつり」などを見ていると農商工連携の若い芽が育ってきていると感じている。次のステップに繋がっていくものと期待をしている。

3. 協議会長挨拶（荻原会長）

この会が町の活性化に繋がっていくことを期待する。

4. 協議事項〔荻原会長進行〕

（1）企画委員会委員の選任について（事務局説明）

前回（第1回協議会）お願いをし、各団体から選出をいただいた。結果、農業部会8名、商業部会7名、工業部会8名（うち公募委員1名を含む）の合計23名を推薦いただいた。

しかしながら、本協議会の設置要綱第7条には『企画委員会は、20人以内の委員で組織する。』とあることをどう扱うかを協議していただき、進めたい。

なお、お認めいただいた企画委員には、本協議会後に事務局において個々にお問い合わせをまいる予定である。

【委員より意見】

- ・要綱を改正できれば、23名で進めていって良いのでは。
- ・工業部会に女性がないが。

〔荻原会長〕

要綱を改正していただき、本名簿の23名でお願いしたいが、よろしいか。

《委員より了承をいただく。》

（2）今後の進め方について（事務局）

本日、企画委員の選任を頂いたのでお願いに廻る。

第1回目の企画委員会は当初12月中を予定していたが、来年1月の開催で調整をさせていただきたい。その折には、協議会長、町長にもご出席いただきご挨拶をいただきたいと考えている。企画委員会については、本年度中に数回（月に1回以上）開催し、途中で経過報告、そして3月末には区切りの報告の協議会を開催する予定でいる。

《本進め方で、委員より了承をいただく。》

【委員より意見】

- ・アドバイザー(第三者)の知識(産学官連携)を活用する考えは。

(事務局)

- ・アドバイザーの案はとても良いと考えますので、参考にさせていただく。また、手法は、六次産業の事例を参考としないよう“ゼロ”からのスタートとしたいと考えている。

【委員より意見】

- ・参加する企画委員から自分の思いを出してもらい、その意見や夢といったものをたたき台として議論を深めていってもらいたい。気軽な気持ちで参加できるような雰囲気作りを望む。
- ・会議の前に説明資料を送付しておくことも必要。

(事務局)

- ・了解した。

【委員より意見】

- ・企画委員会の中で何かやってみよう動きが出てきた場合は。

(深津町長)

- ・ぜひそのようなことになってくれれば嬉しい。ただこういった時には“事業主体が誰か”という話しになるが、予算確保はしていくし、バックアップは大いにしていくつもりである。

5. 閉 会

以 上